

姥ヶ山自治会報

第 95 号

発 行 者  
姥ヶ山自治会  
阿部博一

令和八年六月三十日現在  
姥ヶ山自治会動向  
世帯数 一、四七八戸  
班 数 一二〇班

自治会総会を終えて



自治会長  
阿部 博一

令和八年四月十二日(日)に令和八年度姥ヶ山自治会総会が伊藤健太郎市議、各ブロックの担当民生委員を来賓としてお迎えし姥ヶ山会館で行なわれました。今年度は役員改選の年でしたが、引き続き自治会長をお引き受けすることになりました。姥ヶ山自治会規約に「会長の任期は五期十年とする」とあることから、最後の任期となりますが、今まで同様、少しでもお役に立てるよう精一杯努力したいと思っておりますのでどうかよろしく願います。

さて、昨年度は、様々な活動を行ってきましたが、皆さま方のご理解とご協力を頂き無事終了することができました。本当に有難うございました。

《令和七年度活動報告及び八年度計画(案)について》

各ブロック活動はブロック長を中心に明るく住みよい地域作りのための活動を行っており、それらの内容については、各ブロック総会にて話し合いがされています。

プロジェクト活動は自治会全体で取

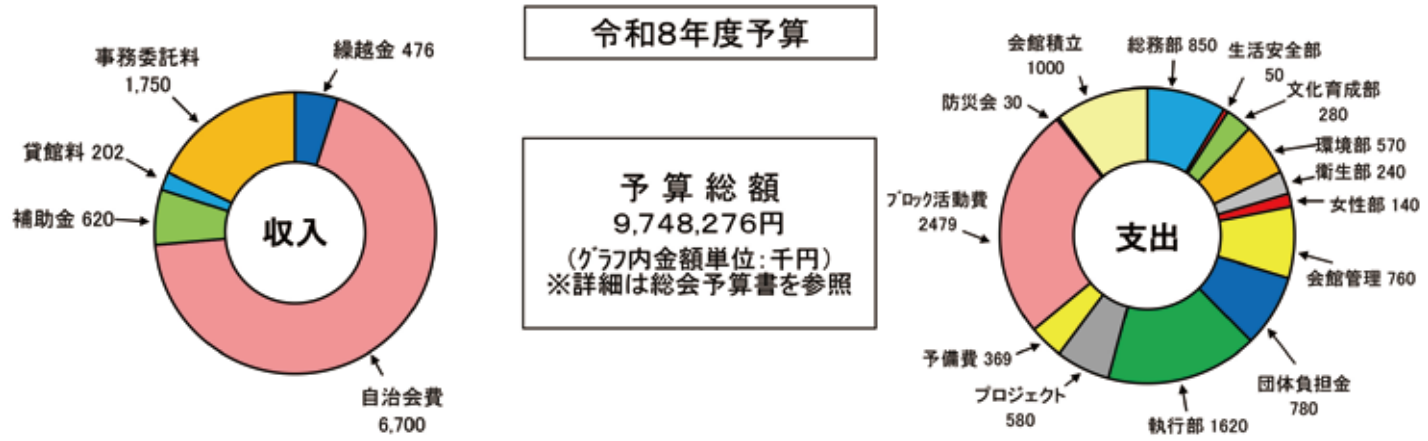
り組む事業として「実行委員会」のもと令和七年度は「姥ヶ山まつり」と「さいの神」の行事を行ない、多くの皆さんに参加して頂きました。特に姥ヶ山祭りの盆踊りは、踊りの輪が何重にもなり、大いに祭りを楽しみました。

また、専門部活動は「姥ヶ山自治会事業計画表」に基づき、自治会報発行、夏休みラジオ体操、町民大運動会、防災訓練、クリーン作戦、町内一斉側溝清掃、ゴキブリ駆除薬剤の斡旋、苔玉と寄せ植えの会等々、多くの皆さんの参加のもと行いました。

八年度も基本的には七年度同様の行事を予定していますが、皆さまのご協力をお願いします。

また、災害に備えて、山潟中学校を避難所としている姥ヶ山、美の里、山二ツ、山二ツ本村自治会では地震等、大規模な災害が発生し、長期にわたり避難所で共同生活を営む状況の場合に備え、避難所の運営が円滑におこなわれることを目的として「避難所運営委員会」の立ち上げを進めています。四自治会の協議により、運営委員長は姥ヶ山自治会長とし、六つの部会による組織表に基づき、八年度中に山潟中学校避難所運営委員会を発足予定です。

姥ヶ山自治会の皆さんが毎日を穏やかに、安心安全に暮らせるよう、自治会活動を行っていききたいと考えています。皆様方のご協力をよろしくお願い



姥ヶ山自治会組織表

令和8年度

